

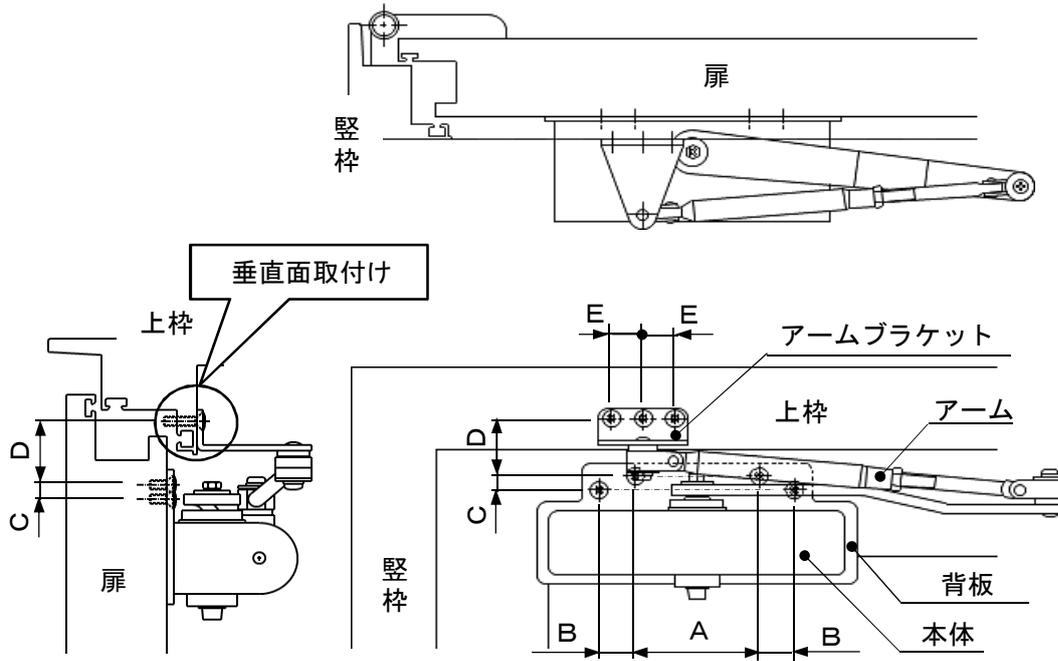
1. 対象部材

樹脂勝手口ドア用ドアクローザ(垂直面取付け)

略称：CJK ドアクローザ

2. 標準(共通)化の部位

標準(共通)化の部位を図1に示す。



- A：扉側取付け中央部ビスピッチ(W方向)
- B：扉側取付け両端部ビスピッチ(W方向)
- C：扉側取付けビスピッチ(H方向)
- D：扉側取付け上部ビス心からアームブラケット取付け用ビス心
- E：アームブラケット先端部の枠取付けビスピッチ

図1－標準(共通)化の部位

3. 寸法・形状

図1の各部位の寸法を表1に示す。

表1－各部位の寸法

単位：mm

| 項目 | 寸法 |
|-------------------------------|---------------------|
| A：扉側取付け中央部ビスピッチ(W方向) | 70 |
| B：扉側取付け両端部ビスピッチ(W方向) | 20 |
| C：扉側取付けビスピッチ(H方向) | 8 |
| D：扉側取付け上部ビス心からアームブラケット取付け用ビス心 | $34 \leq D \leq 36$ |
| E：アームブラケット先端部の枠取付けビスピッチ | 18 |

4. 表示方法

部材・印刷物・電子媒体などに、長期使用対応部材であることを表示する。
または、“CjK”マークを表示する。

5. 特記事項

5.1 対象の範囲

- ・樹脂構造の勝手口ドア製品を対象とする。
- ・アームブラケットを上枠の垂直面に固定する製品を対象とする。
- ・クローザ本体と扉の間に背板を介する製品を対象とする。

5.2 交換時の注意

- ・作動不良発生等の予防観点から、クローザのセット梱包となっているクローザ本体とアームブラケット、背板の各セットでの同時交換を必須とする。
- ・既存ドア本体に取付け済みのアームに、交換用クローザ本体だけの取替えは行わない。

6. 解説

特に無し

7. 共通事項

7.1 寸法について

寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。

7.2 交換について

交換については、専門知識を有する者が行うことを推奨する。

注記) 専門知識を有する者とは：専門的知識、技術、経験を有する者である。